



## 2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月9日

上場会社名 株式会社BSNメディアホールディングス 上場取引所 東  
コード番号 9408 URL <https://www.ohbsn.com/holdings/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 隆夫  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長 (氏名) 和田 泰征 TEL 025-267-4111  
配当支払開始予定日 -  
決算補足説明資料作成の有無: 無  
決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第1四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	5,004	3.5	323	92.9	396	78.6	200	76.7
2024年3月期第1四半期	4,837	11.4	167	△25.2	222	△19.9	113	△19.3

(注) 包括利益2025年3月期第1四半期 292百万円 (49.7%) 2024年3月期第1四半期 589百万円 (484.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	33.47	-
2024年3月期第1四半期	18.94	-

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第1四半期	31,096	24,522	68.9	3,572.68
2024年3月期	31,563	24,272	67.3	3,538.57

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 21,431百万円 2024年3月期 21,227百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	-	5.00	-	5.00	10.00
2025年3月期	-	-	-	-	-
2025年3月期（予想）	-	7.00	-	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

### 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,766	△1.2	1,364	1.7	1,425	△6.7	694	0.0	115.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無  
新規 ー社 (社名) ー 除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期1Q	6,000,000株	2024年3月期	6,000,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	1,215株	2024年3月期	1,215株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期1Q	5,998,785株	2024年3月期1Q	5,998,837株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(追加情報)	7
(四半期連結貸借対照表に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済活動の正常化や雇用・所得環境の改善、インバウンド消費の増加などを背景に、内需を中心に景気は緩やかな回復基調を維持しました。その一方で、ウクライナ情勢の長期化や中東情勢の悪化により、エネルギー価格が上昇するなど景気減速リスクは依然として高まっており、経済の先行きは不透明な状況が続いています。

このような状況のなかで、それぞれ異なる分野で事業活動を展開する当社グループは、各事業部門において、グループ一丸となって積極的な営業活動とサービスの提供に努めました。当第1四半期連結累計期間における売上高は50億4百万円(前年同期比103.5%)となりました。

一方、利益面におきましては、営業利益は3億2千3百万円(前年同期比192.9%)、経常利益は3億9千6百万円(前年同期比178.6%)、親会社株主に帰属する四半期純利益では2億円(前年同期比176.7%)となりました。

事業の部門別の概況は次のとおりであります。

#### [放送事業]

放送事業におきましては、ラジオ収入、テレビ収入ともに収益の柱であるスポット広告が県内スポンサーの出稿に支えられ、好調でした。その他の収入では、6月にプロ野球公式戦を新潟市で開催し、24,000人の観客動員数を記録しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は14億1千7百万円(前年同期比104.2%)となり、営業利益は4千7百万円(前年同期は1千2百万円の損失計上)となりました。

#### [システム関連事業]

システム関連事業におきましては、民間企業における大型のシステム導入案件や、自治体における受託案件などを順調に受注するなどした結果、売上高・営業利益共に前年同期を上回る結果となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は33億1千1百万円(前年同期比103.2%)となり、営業利益は2億5千3百万円(前年同期比131.1%)となりました。

#### [建物サービスその他事業]

建物サービスその他事業におきましては、管理部門で保険収入が前期に届かず、減収となりました。施設管理部門では病院や商業ビルの設備管理業務を新規に受注したことや管理受託先からの自動ドアメンテナンスや空調設備用機器整備、テナント退去に伴う原状回復工事などを受注し、増収となりました。利益面では仕入原価の増加もありましたが、社内コストの削減に努め増益となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は3億9千8百万円(前年同期比102.5%)となり、営業利益は9百万円(前年同期比231.0%)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は310億9千6百万円となり、前連結会計年度末と比較して4億6千6百万円減少いたしました。

資産の部では、流動資産が147億4千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億1千1百万円減少しております。これは主に現金及び預金が13億4千5百万円、棚卸資産が4億3千5百万円増加したものの、受取手形、売掛金及び契約資産が18億8千1百万円、その他の流動資産が4億8千4百万円減少したことなどによります。固定資産は163億5千2百万円となり、前連結会計年度末に比べて1億4千5百万円の増加となりました。これは無形固定資産が1千4百万円減少したものの、有形固定資産が2千4百万円、投資その他の資産が1億3千4百万円増加したことによるものであります。

負債の部では、流動負債が40億2千6百万円となり、前連結会計年度末に比べて8億1千1百万円減少しております。これは主に賞与引当金が2億6千7百万円増加いたしました。未払金が8億2千9百万円、未払法人税等が9千5百万円、その他の流動負債が5千2百万円減少したことなどによるものであります。固定負債は25億4千7百万円となり、前連結会計年度末に比べて9千4百万円の増加となりました。これは主にリース債務が5千6百万円、繰延税金負債が3千5百万円増加したことなどによります。

純資産は245億2千2百万円となり、前連結会計年度末に比べて2億5千万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金が1億7千万円、その他有価証券評価差額金が5千5百万円、非支配株主持分が4千5百万円増加したことなどによります。

以上の結果、自己資本比率は68.9%となり、前連結会計年度末に比べて1.6ポイント増加となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の業績予想につきましては、2024年5月13日に公表いたしました通期の業績予想に変更はございません。今後、業績予想に修正の必要が生じた場合には、速やかに開示するものであります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,917,112	10,262,423
受取手形、売掛金及び契約資産	4,761,975	2,880,476
有価証券	30,006	—
商品	240,361	392,585
原材料	15,952	22,306
仕掛品	223,904	500,967
その他の流動資産	1,174,043	689,232
貸倒引当金	△7,623	△4,033
流動資産合計	15,355,732	14,743,960
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,959,879	3,030,117
機械装置及び運搬具(純額)	811,455	751,939
土地	2,527,699	2,527,699
リース資産(純額)	673,841	744,719
その他(純額)	132,757	75,922
有形固定資産合計	7,105,632	7,130,398
無形固定資産	304,439	290,272
投資その他の資産		
投資有価証券	5,638,830	5,784,878
退職給付に係る資産	2,203,727	2,207,575
繰延税金資産	354,220	354,521
その他の投資及びその他の資産	626,468	610,816
貸倒引当金	△25,578	△25,585
投資その他の資産合計	8,797,668	8,932,205
固定資産合計	16,207,740	16,352,876
資産合計	31,563,473	31,096,836

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払金	2,937,077	2,107,573
短期借入金	367,000	367,000
リース債務	304,262	318,346
未払法人税等	202,040	106,194
未払消費税等	205,142	162,764
契約負債	73,395	54,731
賞与引当金	418,074	685,568
役員賞与引当金	23,500	—
その他の引当金	76,300	46,100
その他の流動負債	230,802	178,182
流動負債合計	4,837,594	4,026,461
固定負債		
長期借入金	127,500	123,250
役員退職慰労引当金	132,304	126,584
退職給付に係る負債	252,926	250,067
リース債務	537,709	594,172
繰延税金負債	1,375,804	1,411,643
その他の固定負債	26,673	41,678
固定負債合計	2,452,918	2,547,396
負債合計	7,290,512	6,573,858
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	300,000	300,000
資本剰余金	5,750	5,750
利益剰余金	18,856,756	19,027,567
自己株式	△974	△974
株主資本合計	19,161,531	19,332,343
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,837,551	1,892,775
退職給付に係る調整累計額	228,026	206,614
その他の包括利益累計額合計	2,065,578	2,099,390
非支配株主持分	3,045,851	3,091,243
純資産合計	24,272,961	24,522,977
負債純資産合計	31,563,473	31,096,836

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	4,837,880	5,004,952
売上原価	3,515,875	3,527,178
売上総利益	1,322,005	1,477,774
販売費及び一般管理費	1,154,434	1,154,540
営業利益	167,571	323,233
営業外収益		
受取利息	2,397	565
受取配当金	39,298	64,490
受取賃貸料	1,660	1,207
その他	14,580	13,390
営業外収益合計	57,937	79,653
営業外費用		
支払利息	2,762	3,505
その他	649	2,798
営業外費用合計	3,411	6,304
経常利益	222,096	396,581
特別利益		
投資有価証券売却益	—	2,464
特別利益合計	—	2,464
特別損失		
固定資産除却損	213	203
投資有価証券売却損	3,284	6,348
投資有価証券評価損	121	—
特別損失合計	3,619	6,551
税金等調整前四半期純利益	218,477	392,494
法人税等	50,099	133,862
四半期純利益	168,378	258,631
非支配株主に帰属する四半期純利益	54,742	57,826
親会社株主に帰属する四半期純利益	113,635	200,805

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	168,378	258,631
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	424,803	55,545
退職給付に係る調整額	△4,013	△21,411
その他の包括利益合計	420,790	34,133
四半期包括利益	589,168	292,765
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	534,323	234,617
非支配株主に係る四半期包括利益	54,845	58,147



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

該当事項はありません。

(四半期連結貸借対照表に関する注記)

保証債務

被保証者	前連結会計年度 (2024年3月31日)		当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)	
	連帯保証額	連帯保証限度額	連帯保証額	連帯保証限度額
(株)新潟放送従業員	15,422千円	(100,000千円)	15,422千円	(100,000千円)
計	15,422 "	(100,000 " )	15,422 "	(100,000 " )

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	214,771千円	219,400千円

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	放送事業	システム関 連事業	建物サービ スその他事 業	計		
売上高						
一時点で移転される財又はサ ービス	1,336,485	1,419,628	217,830	2,973,944	—	2,973,944
一定の期間にわたり移転され る財又はサービス	10,952	1,772,591	80,391	1,863,935	—	1,863,935
顧客との契約から生じる収益	1,347,438	3,192,219	298,222	4,837,880	—	4,837,880
外部顧客への売上高	1,347,438	3,192,219	298,222	4,837,880	—	4,837,880
セグメント間の内部売上高又 は振替高	12,893	16,274	90,942	120,110	△120,110	—
計	1,360,331	3,208,494	389,164	4,957,991	△120,110	4,837,880
セグメント利益又は損失(△)	△12,521	193,448	4,289	185,216	△17,645	167,571

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

## Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	放送事業	システム関 連事業	建物サービ スその他事 業	計		
売上高						
一時点で移転される財又はサービス	1,386,417	1,513,049	211,382	3,110,849	—	3,110,849
一定の期間にわたり移転される財又はサービス	16,857	1,782,323	94,921	1,894,102	—	1,894,102
顧客との契約から生じる収益	1,403,274	3,295,373	306,303	5,004,952	—	5,004,952
外部顧客への売上高	1,403,274	3,295,373	306,303	5,004,952	—	5,004,952
セグメント間の内部売上高又は振替高	13,877	15,765	92,601	122,244	△122,244	—
計	1,417,152	3,311,138	398,905	5,127,197	△122,244	5,004,952
セグメント利益	47,175	253,617	9,908	310,701	12,531	323,233

(注) 1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。